



児童家庭支援センター

ファミリーステーションいなみえん通信

発行：社会福祉法人 伊奈美園 発行日：平成30年5月吉日【第21号】

ファミリーステーションいなみえん所長に就任して

所長 たなか たかし
田中 孝

この4月より、児童家庭支援センター（以下、センター）所長を拝命した田中と申します。今までは、同法人内の児童養護施設で約40年にわたり指導員や主任として勤めてきました。

昨年末に施設長より、法人の組織を改革しセンターが児童養護施設の先導役となる形態にしたいとの申し出から発展し、児童養護施設の仕事も継続しながら所長の任も務めることとなりました。同じ法人内にありながらもセンターの実際の職務内容は、具体的には分からないまま引き受け、昨年度末より今年度の事業計画などを目の当たりにして初めて知ることも多く、要保護児童対策地域協議会や関連機関との会議などに出席し、勉強する事が多くあるのが現状です。

4月中旬に加賀市内で開催された中部児童家庭支援センター協議会総会に出席させていただき、ほとんどのセンターが児童養護施設に附置されており、参加者の中には数人の顔見知りの方もいて心強さを感じました。その場でも簡単に報告させていただきましたが、平成30年度の重点目標として、①“不登校・軽度発達障害”児等、継続的・治療的アプローチを要するケースへの対応強化 ②WISC検査の実施と支援への活用 ③6回目となるNobody's Perfectの実施 ④里親支援業務の充実 ⑤法人の各部署への「子育て・子どもの発達等」に関する相談援助業務などを挙げています。新規事業として、②は発達障害児等、WISC検査を必要とするケースが増加していますが、実施機関が少ないことから検査までに長期を要するのが現状です。近くの医療機関と連携したWISC検査実施を行い、関係機関との連携を図り支援に活かせるよう準備を進めています。

当センターの運営ビジョンは、児童虐待の防止、専門的支援を2本の柱として、地域の子育て支援の拠点となれるように、少ない職員ですがそれぞれの専門性を発揮して日々努力をしています。私はスポーツ観戦が大好きですが、5月9日に2000本安打を達成したソフトバンク・ホークスの内川選手の内川語録にある「昨年の成績と同じでは、プロとは言えない。上回る成績を取って当たり前だ」のように、昨年度の実績を少しでも上回るよう頑張っていきたいと思います。皆様よろしく申し上げます。





平成30年度になり、ファミリーステーションいなみえんでは相談員兼里親支援専門相談員として新入職員を1名迎えました。所長、主任臨床心理士、臨床心理士2名、相談員兼里親支援専門相談員の5名で主に活動を行っていきます。
どうぞ今後ともよろしくお願い致します。



新入職員の紹介

相談員兼里親支援専門相談員

おきむら かなえ
置村 佳苗

はじめまして。4月から相談員兼里親支援専門相談員（以下、相談員）としてお世話になります、置村佳苗です。私は3月まで当法人の児童養護施設の職員でした。最初は慣れないことばかりで、子ども達に教わりながら共に過ごしていました。子ども達の持つパワーに圧倒されながら過ごす日々は辛いことも多かったですが、時折見せる子ども達の優しさに癒やされました。1日が終わるたびに、“これでよかったのだろうか。もっと別の関わり方があったのでは…”と自問自答を繰り返し、“明日はもっといい日にしよう”と意気込むものと同じことを繰り返す日々でした。そんな日々を過ごす私に、ある先輩職員の「子どもと生活するなかで、無事に1日が終わることはない」という言葉に、はっとなりました。それまで私は“何事もなく1日を終える”ことばかり考えていました。ですが、その方は「どんな経験を積んだ職員でも何事もなく1日を終えることは難しい」と話しました。その言葉を聞いたとき、私の気持ちは軽くなりました。きっと、日々子育てに奮闘している方々の中にも私と同じような気持ちを抱いている方がいらっしゃるかもしれません。そういった方々に寄り添い、支援できるよう精一杯頑張ります。そして、子どもの気持ちにも大人の気持ちにも寄り添うことのできる相談員を目指していきたいと思います。



講演会「親子の効果的なコミュニケーションについて」



平成30年3月17日、当センターで行なわれている「親の会」主催の子育て講演会を開催致しました。講師には金沢星稜大学人間科学部子ども学科教授の高賢一先生をお招きし、当日は約30人の方に参加して頂くことができました。今回は講演会を聞いた後の、親の会メンバーの感想をご紹介します。

子どもが中学校で不登校になり、気持ちが落ち込んでいる時にカウンセリングで通っていた児童家庭支援センターいなみえんで親の会を始めました。

高先生の講演会「親子の効果的なコミュニケーションについて」を聞いて、今まで子どもを言葉でどれだけ傷つけていたかがわかりました。過去に私は、それがダメだとわかっていても言ってしまう、そして自分自身も落ち込んで…それを繰り返していたことを思い出しました。

親の会で、同じように悩んでいるメンバーと話をしたり、相談したり、逆に話を聞いたりすることで、気持ちが楽になっていきました。それから徐々に子どもに対して優しい言葉をかけたり、話をきいてあげられるようになった気がしています。

高先生のお話を聞いて、親が子どもの前で笑顔でいられることで、子どもも明るくなったり、笑顔が増えるのではないかと思います。

高先生のお話は、わかりやすく、これからどうしたらいいのかを子どもと親に合わせてお話してくださいました。本を読まない私でも、先生の著書「不登校を乗り越えるために」はとても読みやすく、“わかるわかる”と納得しながら読むことができました。

これからも親として子どもに何をしたらいいのか、何ができるのかを親の会で話し合っていきたいと思います。

とてもいい講演会でした。ありがとうございました。 親の会・K

感想の執筆を引き受けてくださったKさん、本当にありがとうございました。当日は講演会へ手伝いとして参加した私も、高先生のお話を聞き、不登校、ひきこもりで辛い思いをしたり、問題と向き合っていかなければいけないのは“子ども”だけではなく、“親子一緒に”向き合い、乗り越えていくことなのだと思えました。

最後に、丁寧かつご熱心に講演してくださった高先生へ感謝を申し上げます。



！お知らせ！ 山代出張相談室の場所が変更になりました

昨年度から実施している山代出張相談室の場所が変更となりました。

【平成29年度】山代ファミリーサポートセンター



【平成30年度】山代よりみちハウス（山代小学校前）

毎月第2・4木曜日14時～16時に石川県加賀市にある“山代よりみちハウス”（山代小学校前）に、当センター職員が常在しています。ちょっと話してみようかな？と思った方は相談時間内であれば、予約のお電話なしでも相談することができます。（※ただし予約者がいた場合は予約者を優先します）

子どもや子育てに関する悩み、子どもさん自身の悩み事や心配事などを相談することができます。保護者の方はもちろん、子どもさん自身も相談することができます。

予約の電話は 0761-75-8889 にお願ひします。



「掃除について」

副理事長 おもて たかよし 表 敬喜

私は掃除や片付けが苦手で、放っておくとどんどん部屋が散らかっていく。体が大きいので、ちまちまとゴミを片付けていくのが苦痛でもある。最近ためしているのは、「とりあえず、10個やろう」と重い腰を上げ、散らかっているものを拾いながら「ひとつ、ふたひとつ」と数えていくやり方である。しかし最近のゴミはパーツが多い。コンビニ弁当を買ってしまった時は弁当容器・弁当のフタ・割り箸・箸入れ・つまようじ・弁当を包んでいるプラスチック・お茶が入っていたペットボトル・ペットボトルを包んでいるプラスチック・ペットボトルのフタ・コンビニのレジ袋と、それだけで10個のゴミが出てしまう。結局「さんじゅう、さんじゅういち」と数えながら多い日には100を余裕で超えてしまう。それでも次の日にはまた散らかっているから不思議だ。ところで、気を付けなければいけないのは掃除という行為が他人に不快感を与えてしまうという事だ。他人が出くわして不快に思わないのはお寺のお坊さんが庭を掃いているところくらいではないだろうか。相当気を付けていないと、掃除をするという行為は奉仕の作業に見えて、実はエゴイスティックなものではないかを感じる。掃除をする時は「掃除させていただきます、ありがとうございます。」という気持ちで行わなければならないと自戒している。

相談担当

曜日	一般相談担当	心理担当（要予約）		
	置村	浅田	白田	森井
月	9:00-17:00		13:00-21:00	9:00-17:00
火	9:00-17:00		13:00-21:00	9:00-17:00
水	9:00-17:00		13:00-21:00	9:00-17:00
木	9:00-17:00		13:00-21:00	9:00-17:00
金	9:00-17:00		9:00-17:00	9:00-17:00
土	9:00-14:30	10:00-17:00	9:00-14:30	9:00-14:30
日				

【山代出張相談】
<場所>
 山代よりみちハウス
<日時>毎月第2・第4(木)
14:00~16:00
連絡は当センターまで

【相談ダイヤル】
 月曜日～土曜日
9:00～17:00
0761-75-8889

今後の予定

6月11日(月) 施設心理士会(月定例)
 6月15日(金) 親の会(月定例)
 6月19日(火) 子ども支援連絡会(月定例)
 6月25日(月) 山代地区子どもを育てる会(月定例)

 6月13日-7月18日(毎週水曜日 全6回)
 Nobody's Perfect
 6月14日・28日、7月12日・26日(木)
 山代出張相談

平成29年度相談件数統計

	4/1~3/31 (延件数)
電話相談	130
来所相談	409
訪問相談	549
心理療法等	214
連携・連絡調整	290
合計	1592
児童相談所からの受託による指導	236

子どもと家庭の悩み 話してみませんか？

児童家庭支援センター ファミリーステーションいなみえん

〒922-0412 石川県加賀市片山津温泉井6番地
 TEL 0761-75-8889 FAX 0761-74-1461 E-mail center@inamien.jp HP <http://www.inamien.jp>